

2011年度

認知症に関するプログラム

主催 (財)日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター
協賛 日本基督教団 世光教会
賛同 南山城伝道協議会

認知症って何だろう

—あなたも私も無縁ではないこの病気のこと—

講師 中島 健二 (京都府立医科大学名誉教授)

最近ではテレビでも新聞でも「認知症」の文字が踊らない日はありません。まさにカラスの鳴かない日はあっても認知症が話題に上らない日はないのです。なぜなのでしょう。認知症は高齢になるに従い増えてくる病気だからです。その上、日本は世界一の長寿国なのです。わが国は40年後には国民の40パーセントが65歳以上の高齢者になり、現在の2倍の400万人もの人が認知症になると推定されています。そもそも認知症とはどのような病気なのでしょう。どのような症状が病気の始まりなのでしょう。現在の診断と治療はどうなっているのでしょうか。できるだけわかり易くご説明したいと思います。また、誰にでも発病するのがこの病気の特徴です。自分も含め家族、友人、隣人が認知症になった時、私たちのすむまち、このコミュニティーはどのように助け合ったらいいのでしょうか。それどころか私たちの知恵で認知症を予防したり、発病を遅らせることはできないのでしょうか。これらの問題を皆様とご一緒に考えたいと思っています。

(中島 健二)

日時 2012年 1月28日(土) 13:30~17:30

場所 日本基督教団 世光教会 京都市伏見区桃山町泰長老175 シャルム世光7階
会場への地図は裏面をご覧ください。

参加費 500 円

ご参加希望の方は、**1月25日までに** FAX(裏面)、電話、電子メール等でお申し込み下さい。ただし、定員に達し次第締め切ります。



中島 健二 NAKAJIMA Kenji

1939年東京都出身。京都府立医科大学卒業。同大学院修了(精神医学専攻)。精神科医、脳神経外科医を経て神経内科医に転じた。1990年~2002年：京都府立医科大学神経内科・老年内科学教室教授。

著書に「痴呆症-基礎と臨床の最前線」(金芳堂)、「この日本で老いる」(世界思想社)、「脳卒中は防げる治せる」(講談社)、「家族のための<認知症>入門」(PHP新書)等がある。

